

## エピソード-1



12/30 カトマンズ市役所より招待された昼食会で  
「ネパール料理おいしいですか？」  
「ミートチャ、ところで、このエベレストビールう  
まいですね、もう一杯！」



12/31 サランコットを望むペア湖畔で、美女 8 人が  
勢ぞろい。「私達とヒマラヤとどっちがきれい」  
「もちろん、き、君たちだよ」



12/31 ロッジ屋上で、夕陽に輝くアンナプルナ  
山群を撮影する。「写真展の賞金 5 万円は、いた  
だきよ！」※ちなみに賞金は出ません。



夕陽に照らされるアンナプルナ II 7937m。下界  
のざわめきに影響なく、美しい姿を輝かせてい  
た。



1/1 「ナマステ、新年あけましておめでとう。」  
「ナマステ、▽●×凹凸●○○××▽・・・」  
「ナマステ、ダンネバート・・・」



「このバッグいくら？」「200 ルピーです」  
3つ買うから 1つ 150 ルピーにしてくださいよ  
「うーん・・・わかりました。」

## エピソード-2



サランコットからの帰り、バスを止めて、アンナプルナを背景に、記念撮影。時間が無くて、大忙しで撮影した一場面だ。



1/2 カピラ城を取り囲む城壁から生えて、育った大木。その太さを、夫婦が手を繋いで、測ってくれました。



1/3 ナガルコットの朝。ランタン、ジュガールの白銀の峰々が聳え連なっていました。「素晴らしい、バンザーイ！」



1/3 バクタプールの街を歩くと売り子が、近づいてくる。「これ買わない？安いよ、一個千円」「10個千円ならいいよ・・・」



1/3 夜、カ市長らを招待し、ネパール文化紀行の報告会を開催。ネパール民謡レッサムフィリリの生演奏に合わせて市長さんらと一緒に踊る。



報告会の席上、女性参加者から「初対面のときから、カトマンズ市長さんの笑顔がとても素敵で、温かい心を感じました。一緒に写真撮らせてもらっていいですか？」「もちろんいいよ」